

2022年2月2日

朝日生命保険相互会社

株式会社大和証券グループ本社

アジア開発銀行が発行する「ジェンダー・ボンド」への投資並びに引き受けについて
～ジェンダー平等と女性のエンパワーメントを支援する取組み～








朝日生命保険相互会社（社長：木村博紀、以下「朝日生命」）は、アジア開発銀行（以下「ADB」）のアジア太平洋地域におけるジェンダー平等と女性のエンパワーメントを支援する取組みに賛同し、ESG 投融資の一環として 2022 年 2 月に ADB が発行する「ジェンダー・ボンド」（以下「本債券」）への単独投資を行いましたのでお知らせします。

なお、株式会社大和証券グループ本社（代表執行役社長：中田 誠司）傘下の和証券キャピタル・マーケットズヨーロッパリミテッドが本債券の単独引き受け主幹事を務めました。

<本債券発行の背景>

ADB は長期戦略「ストラテジー2030」においてジェンダー平等の促進を優先課題のひとつとしており、コロナ禍においてジェンダーによる不平等を緩和するための社会保護プログラムの実施や、気候変動や災害等のリスクに対する女性のレジリエンス強化のため、非常時における社会保障の確保や暴力の防止等に取り組んでいます。本債券の調達資金はこうしたジェンダー平等と女性のエンパワーメントを支援する取組みに充当されます。

<本債券の概要>

発行体名称	アジア開発銀行（ADB）				
発行総額	66 百万豪ドル（約 54 億円）				
償還期間	15 年				
引き受け	大和証券キャピタル・マーケットズヨーロッパリミテッド				
対応する持続可能な開発目標（SDGs）	 <p>1 貧困をなくそう</p>	 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	 <p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>
	 <p>16 平和と公正をすべての人に</p>	 <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>			

朝日生命は、中期経営計画「Advance ～The road to 2030～」で持続可能な社会の実現に貢献し、社会への責任を果たしていくことを目指しており、今後も ESG 投融資を一層推進してまいります。

<備考>

【ADBにおけるジェンダー平等と関連のあるプロジェクト】

■ コロナ禍における、ジェンダーに基づいた各国政府の危機対応のサポート

ADBは、コロナ禍において各国政府の社会保護プログラムへの資金提供のサポートや技術支援を行っています。その中で、ジェンダーに対応した社会的支援、経済刺激策、健康支援等のアプローチを行っています。それにより、パンデミックの性別による影響の不均衡を緩和し、中断のない医療サービス、ジェンダーによる暴力に対する支援等を実践しています。



■ インド：農村コミュニティにおける女性活躍の推進

本プロジェクトでは、道路インフラの維持・管理および強化をするにあたり、意思決定機関に女性の参加を促し、女性のエンパワーメントを支援しました。その結果、197,160人の女性の雇用が生まれた他、女性の能力開発も進みました。また、プロジェクト完了により農村部にある約1,800世帯の市場アクセスが拡大し、女性グループによる製品の値上げ交渉が可能になったため、乳牛の飼育や自給農業といった、女性を中心とする伝統的な職業の状況が改善されました。



【大和証券グループについて】

大和証券グループは、2018年にSDGs推進委員会を設置し、経営戦略の根底にSDGsの観点を取り入れると共に、持続可能な社会の実現に資する商品・サービスの提供に努めてまいりました。2021年5月には、経営ビジョン“2030Vision”を策定・公表し、「貯蓄からSDGsへ」をコアコンセプトに、資金循環の仕組みづくりを通じたSDGsの実現を目指しています。本債券の引き受けはそうした取組みの一環であり、今後も当社グループは、サステナブルで豊かな社会の創造に向けて貢献してまいります。

(ご参考) 大和証券グループのSDGsに関する取組み：

https://www.daiwa-grp.jp/sdgs/?cid=ad_eir_sdgspress

以 上